

早稲田大学の皆さんへ

大学生活における留学の活用方法

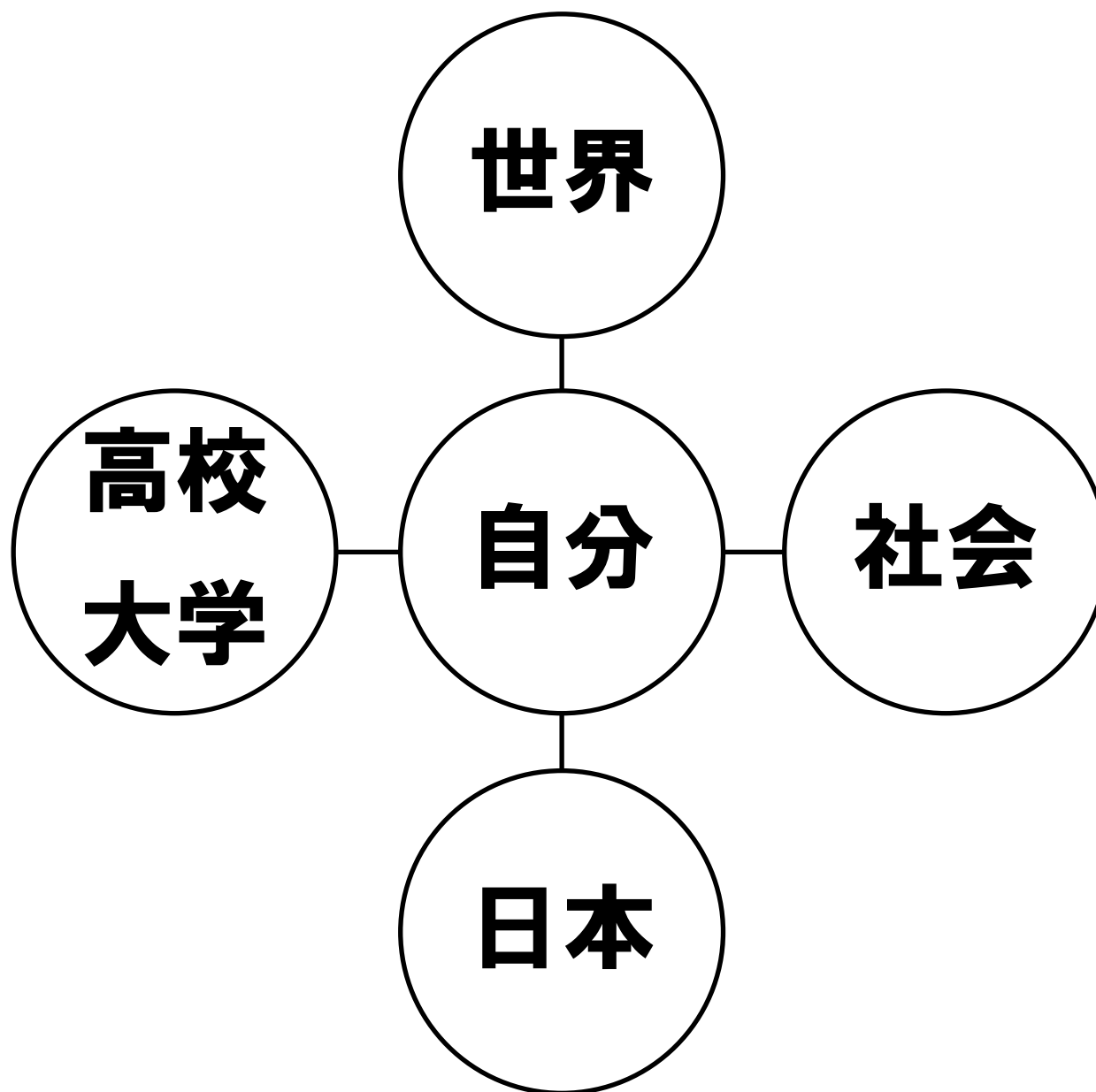
2018.10.5
株式会社 ベネッセi-キャリア
矢竹秀行

- **皆さんと取り巻く環境4視点から**
- **社会が考える留学経験**
- **留学経験者を効果的にするための3STEP**
- **今後考えること**

＊様々な大学の4年生の声(留学ワークショップ経験者)

- ・留学についてどのくらいアピールすべきかわからない。
- ・今の時代、留学なんてみんなしてるからなんの主張にもならない。
- ・留学で学んだことを上手く伝えられるかどうか。
- ・留学経験をどう就活に生かせるか。
- ・正直、自分の留学経験がなんで就職活動につながるのか分からない
- ・留学経験者が多い中、どう他と差別化をはかるか。

皆アピールできていない・・・なぜか？



2030 is VUCA society

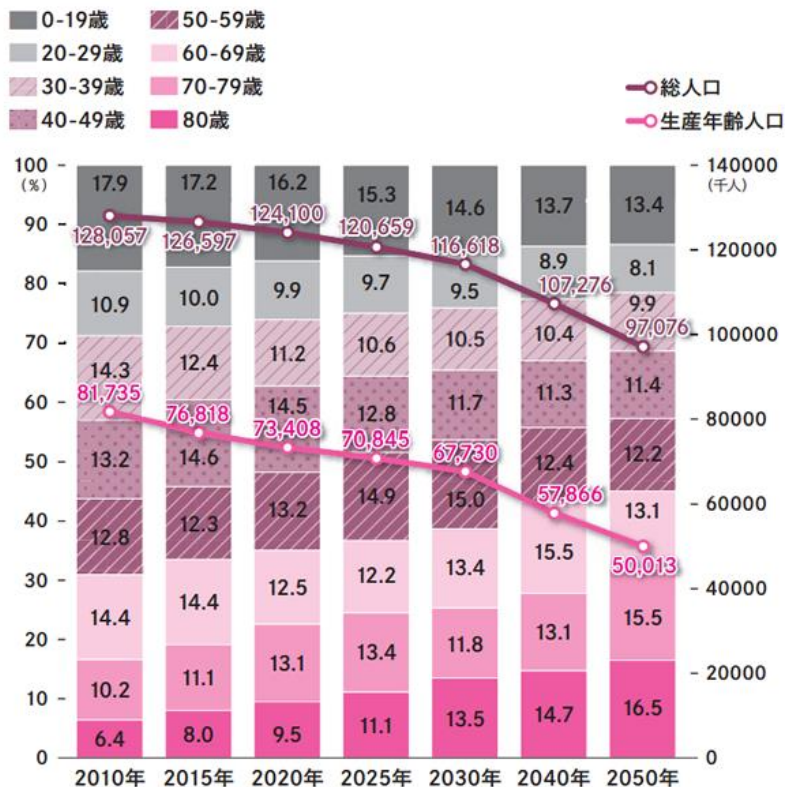
Volatility
Uncertainty
Complexity
Ambiguity

© Benesse i-Career 2017



ロゴ: 国連広報センター作成

図1 日本の将来推計人口／年代別構成比（出生中位（死亡中位）推計）



出典／国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（2012年1月推計）」



人工知能やロボット等による代替可能性が高い/低い100種の職業

- 必ずしも特別の知識・スキルが求められない職業に加え、データの分析や秩序的・体系的な操作が求められる職業については、人工知能等で代替できる可能性が高い傾向。
- 一方、芸術・歴史学・考古学、哲学・神学など抽象的な概念を整理・創出するための知識が要求される職業、他者との協調や、他者の理解、説得、ネゴシエーション、サービス志向性が求められる職業は、人工知能等での代替は難しい傾向。

代替可能性が**高い**職業

IC生産オペレーター	ゴム製品成形工(タイヤ成形を除く)	電気通信技術者
一般事務員	こん包工	電算写植オペレーター
鋳物工	サッシ工	電子計算機保守員(IT保守員)
医療事務員	産業廃棄物収集運搬作業員	電子部品製造工
受付係	紙器製造工	電車運転士
AV・通信機器組立・修理工	自動車組立工	道路パトロール隊員
駅務員	自動車塗装工	日用品修理ショップ店員
NC研削盤工	出荷・発送係員	バイク便配達員
NC旋盤工	じんかい収集作業員	発電員
会計監査係員	人事係事務員	非破壊検査員
加工紙製造工	新聞配達員	ビル施設管理技術者
貸付係事務員	診療情報管理士	ビル清掃員
学校事務員	水産物製品製造工	物品購買事務員
カメラ組立工	スーパー店員	プラスチック製品成形工
機械木工	生産現場事務員	プロセス製版オペレーター
寄宿舎・寮・マンション管理人	製パン工	ボイラーオペレーター
CADオペレーター	製粉工	貿易事務員
給食調理人	製本作業員	包装作業員
教育・研修事務員	清涼飲料ルートセールス員	保管・管理係員
行政事務員(国)	石油精製オペレーター	保険事務員
行政事務員(県市町村)	セメント生産オペレーター	ホテル客室係
銀行窓口係	繊維製品検査工	マシニングセンター・オペレーター
金属加工・金属製品検査工	倉庫作業員	ミシン縫製工
金属研磨工	惣菜製造工	めっき工
金属材料製造検査工	測量士	めん類製造工
金属熱処理工	宝くじ販売人	郵便外務員
金属プレス工	タクシー運転者	郵便事務員
クリーニング取次店員	宅配便配達員	有料道路料金収受員
計器組立工	鍛造工	レジ係
警備員	駐車場管理人	列車清掃員
経理事務員	通関士	レンタカー営業所員
検収・検品係員	通信販売受付事務員	路線バス運転者
検針員	積卸作業員	
建設作業員	データ入力係	

代替可能性が**低い**職業

アートディレクター	歯科医師	日本語教師
アウトドアインストラクター	児童厚生員	ネイル・アーティスト
アナウンサー	シナリオライター	バーテンダー
アロマセラピスト	社会学研究者	俳優
犬訓練士	社会教育主事	はり師・きゅう師
医療ソーシャルワーカー	社会福祉施設介護職員	美容師
インテリアコーディネーター	社会福祉施設指導員	評論家
インテリアデザイナー	獣医師	ファッションデザイナー
映画カメラマン	柔道整復師	フードコーディネーター
映画監督	ジュエリーデザイナー	舞台演出家
エコノミスト	小学校教員	舞台美術家
音楽教室講師	商業カメラマン	フラワーデザイナー
学芸員	小児科医	フリーライター
学校カウンセラー	商品開発部員	プロデューサー
観光バスガイド	助産師	ペンション経営者
教育カウンセラー	心理学研究者	保育士
クラシック演奏家	人類学者	放送記者
グラフィックデザイナー	スタイリスト	放送ディレクター
ケアマネージャー	スポーツインストラクター	報道カメラマン
経営コンサルタント	スポーツライター	法務教官
芸能マネージャー	声楽家	マーケティング・リサーチャー
ゲームクリエイター	精神科医	マンガ家
外科医	ソムリエ	ミュージシャン
言語聴覚士	大学・短期大学教員	メイクアップアーティスト
工業デザイナー	中学校教員	盲・ろう・養護学校教員
広告ディレクター	中小企業診断士	幼稚園教員
国際協力専門家	ツアーコンダクター	理学療法士
コピーライター	ディスクジョッキー	料理研究家
作業療法士	ディスプレイデザイナー	旅行会社カウンター係
作詞家	デスク	レコードプロデューサー
作曲家	テレビカメラマン	レストラン支配人
雑誌編集者	テレビタレント	録音エンジニア
産業カウンセラー	図書編集者	
産婦人科医	内科医	

※50音順、並びは代替可能性確率とは無関係

職業名は、労働政策研究・研修機構「職務構造に関する研究」に対応

7 今後数年間の高校生・大学生変化

平成	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度
西暦	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
社会変化			Japane ポートフォリオ 学年	オリンピック 大学無償化？ 倫理協定検討？	新入試入学学年	プログラミング高校 必須科目		入試情報 科目設置	
2014年度入学	4年生								
2015年度入学	3年生	4年生							
2016年度入学	2年生	3年生	4年生						
2017年度入学	1年生	2年生	3年生	4年生					
2018年度入学	高3生	1年生	2年生	3年生	4年生				
2019年度入学	高2生	高3生	1年生	2年生	3年生	4年生			
2020年度入学	高1生	高2生	高3生	1年生	2年生	3年生	4年生		
2021年度入学					1年生	2年生	3年生	4年生	

就活の現行ルール、政府要請あれば「継続も」 経団連会長「時期の問題ではない」



記者会見する経団連の中西宏明会長 = 25日、東京都千代田区

経団連の中西宏明会長は25日の会見で、自らが表明した平成33年春入社以降の就職・採用活動のルール見直しに関し、政府の要請があれば現行ルールの継続を受け入れる考えを示した。学生の混乱回避を理由に政府が現行ルール継続の方針を固めたとの一部報道を受け、「こういうルールでやらないと困るんだよという人がいれば、逆らうつもりはない」と述べた。現段階では「政府からは何も言われていない」としている。

中西氏は9月3日の会見で「個人的な考え」としてルール廃止の意向を表明。経団連は10月9日の会長・副会長会議で、33年春入社以降については経団連として「採用選考に関する指針」を策定しないことを確認し、今後のルールづくりを政府主導の議論に委ねる。

中西氏は25日の会見で、「自分が起こしたい議論は（就活の）時期の問題ではない」と改めて強調。「欧米だけでなく、アジアでも中国やシンガポールのトップ大学の学生の勉強量は日本の学生と違う。態度がいい、印象がいい、偏差値が高い大学だからと採用するのはおかしい。卒業証書が品質保証である社会をつくる必要があるということだ」と指摘した。

点(対策)

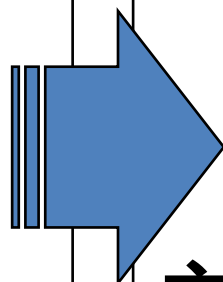
テクニック

自己PR
志望動機
業界研究

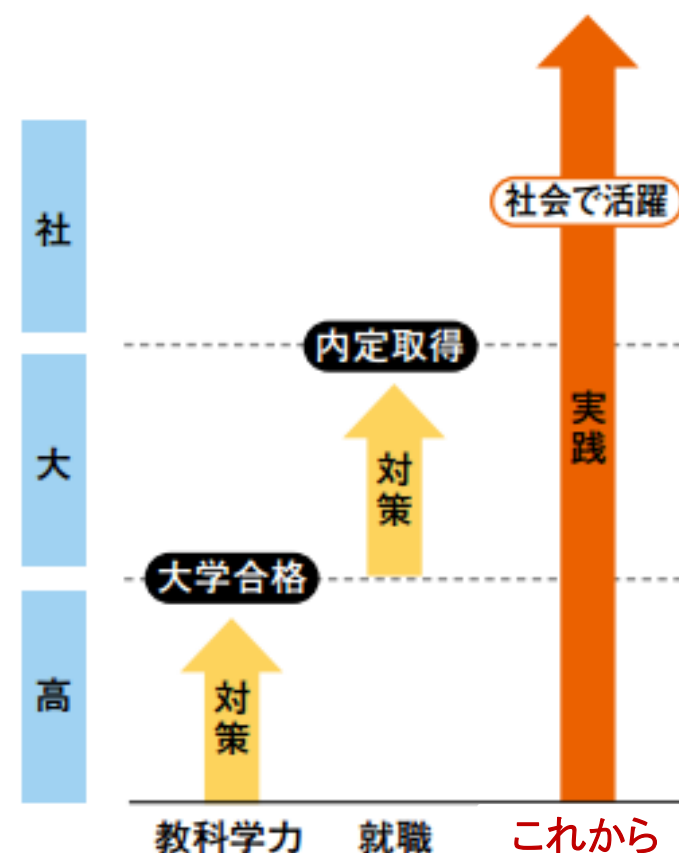
線(蓄積)

ポテンシャル
(素材)

学修歴
主体性(思考)
エビデンス



「対策」的な学びから
「ゴールのない」学びへ



＊トビタテ!留学Japanサイト「企業の人事に聞く」より

【東日本旅客鉄道会社】

学生に向けてメッセージをお願いします。

学生のみなさんは、留学することで、就職活動等キャリア形成において不利になるのでは？と考えることがあるかもしれませんが、それはまったくないと人事の責任者として断言できます。会社は、多様なバックグラウンドを持った学生を採用したいと考えておりますので、そこでは「人間力」がベースになります。従って、海外に行き、「人間力」を高めるということは、一つのアピールになると思います。もちろん、国内で様々なことに挑戦し、何かを達成することで「人間力」を高めることができれば、同様に十分アピールすることはできます。しかし、海外には、日本では得られないことにたくさん巡り会うことができるので、留学期間や時期、目的などはそれぞれの事情で異なるでしょうが、この経験が自分を磨き、「人間力」を高める契機になることは確実でしょう。その経験が、就職に際してどれくらいの比重を占めるかは企業によって違うかもしれませんが、海外留学を通じて、「人間力」を高めてきた学生さんには、ぜひ当社の門戸をたたいていただきたいと考えております。

【株式会社日立製作所】

学生が留学するにあたって、こんなことを学んできてほしいという点がありますか。

何より、日本できる経験とは違う経験をしてきてほしいですね。日本にいと気づかない点がたくさんあると思うので自分が生きてきた、経験してきたものとは違う世界を見るというのが一番だと思います。私自身も最初にアメリカに研修で行った時の経験がそれ以降のキャリアにとってすごく大きかった気がします。違う考え方をする人がいる、違う生活がある、違う社会があるということを経験することはとても大事なことです。最初の壁を越えることはとても大変ですが、1つ越えてしまえば、そこから先は1つ越えるごとにハードルが下がるように感じます。そういう意味で、最初の第一歩としての留学は、革命的と言ってもいい大きな変化のポイントなのではないかなと考えています。

【富士通株式会社】

学生に向けてメッセージをお願いします。

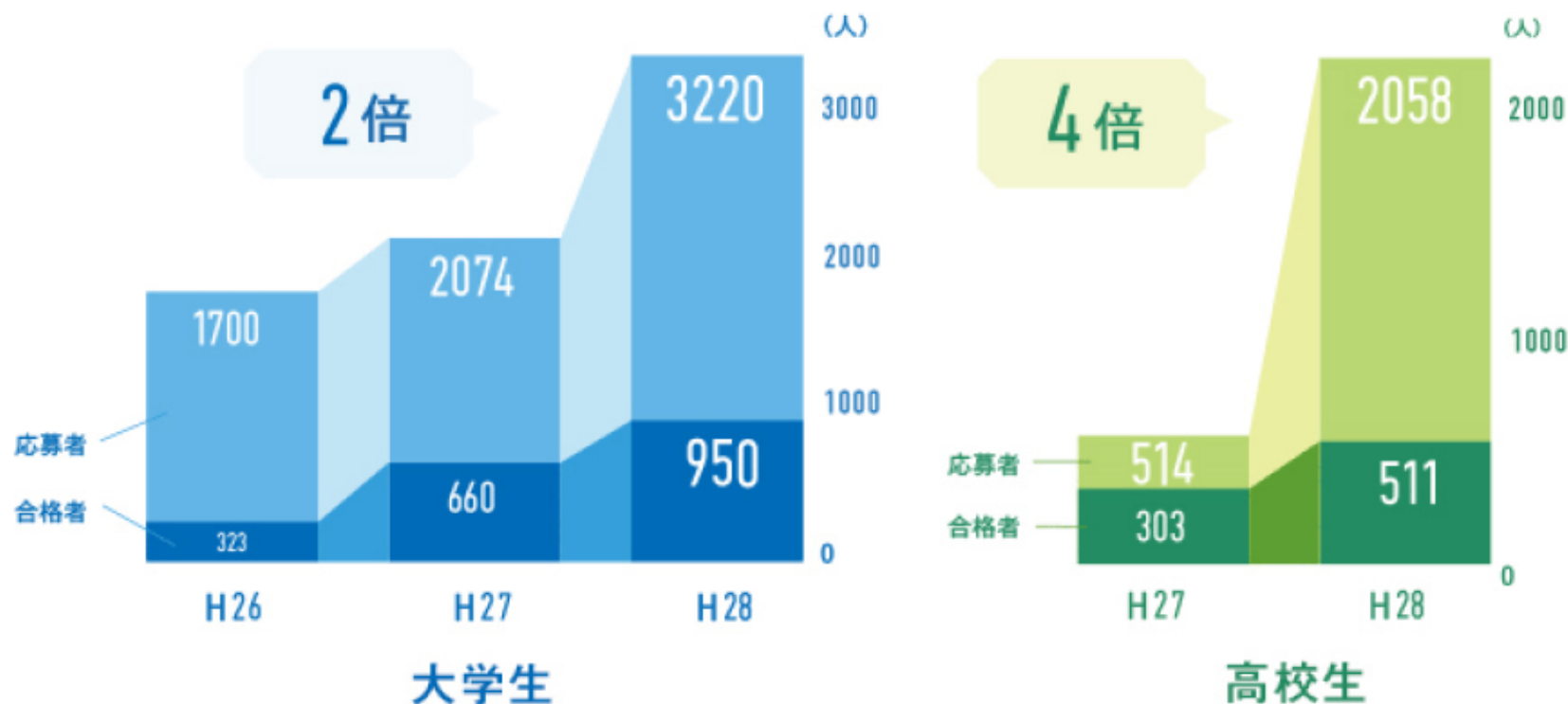
学生の間に、人と異なる経験をしてほしいなというのはありますね。それは絶対的な価値になると思います。そういう意味では、留学というのは一つの強い切り口です。ただ、留学が目的ではないはずなので、どういう目的意識や意志を持って行くのかが重要です。そして、学んだことをどう次につなげるかということですね。そこでは想いが重要になってきます。留学だけではありませんが、皆さんは何らかの想いや目的を持って行動しているはずです。想いの強さが、質の高い行動に結びつきます。そしてその先の人の心に響く「感動」という地点まで至れるかということだと思います。もちろんこれは口で言うほど簡単ではないわけですが、ただ、これまで自分を突き動かしてきた経験を振り返るとわかる人も多いと思います。自分の行い／発言／アイデア／作り上げたプロダクトやサービス等を通して、自分自身／仲間／お客様／社会の心を響かせる経験が多ければ多いほど、社会に出てからもクオリティの高い仕事ができるのではないのでしょうか。

留学経験で得られたことを言語化し、その経験と帰国後の大学社会での自身の成長へとつなぐことができるか
留学に行ってきた、英語力がある。ではなく、留学の中身が問われています。

■トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム

グローバル化が進む産業界を中心に活躍できる人材を育成するため、産官学オールジャパンで連携した、返済不要の奨学金を含む海外留学支援制度。2014年新設。留学計画を自由に設定できるほか、留学の質の向上、留学の目的の明確化のため、事前・事後研修等を提供するなどの特徴があります。

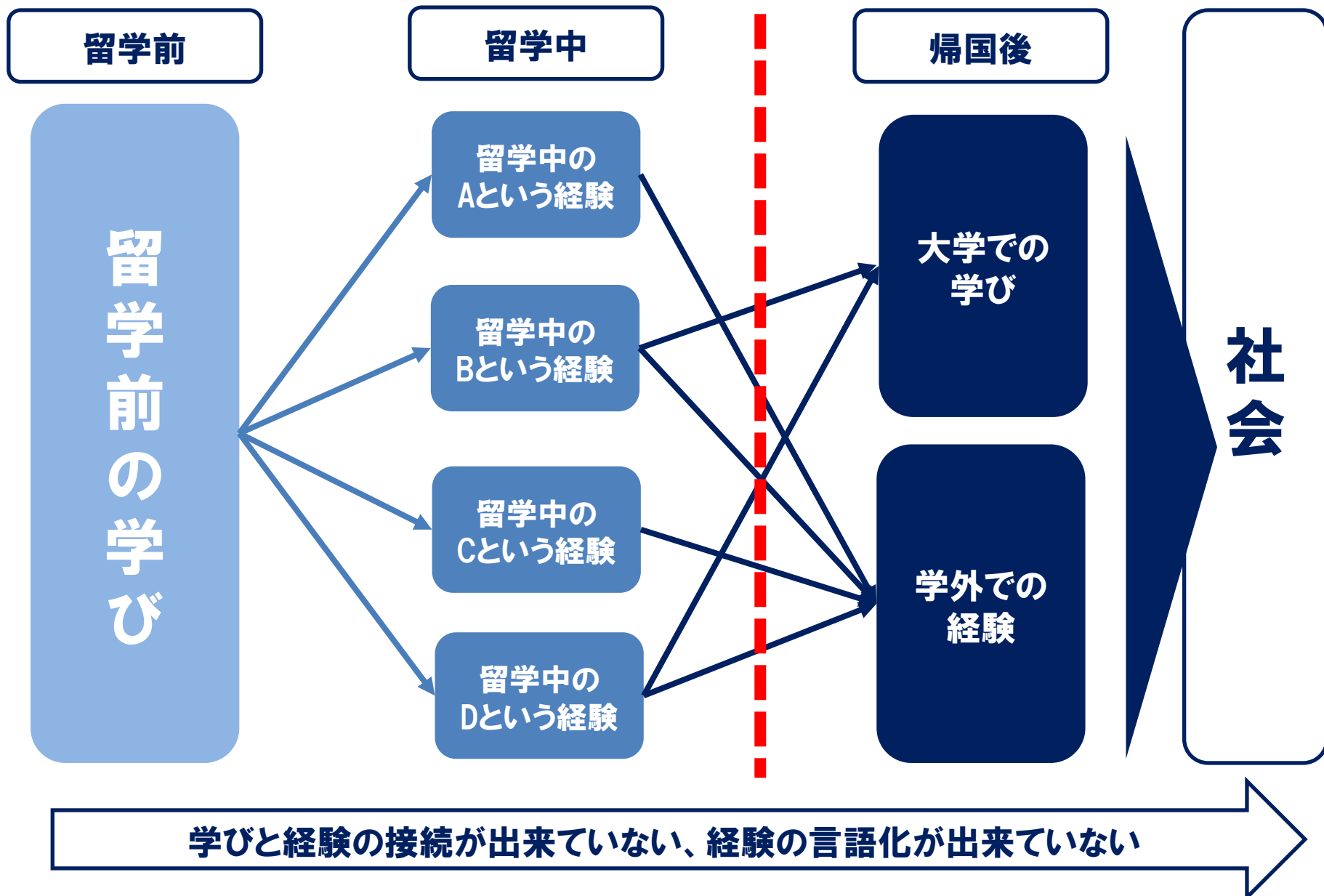
トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラムの応募者・合格者



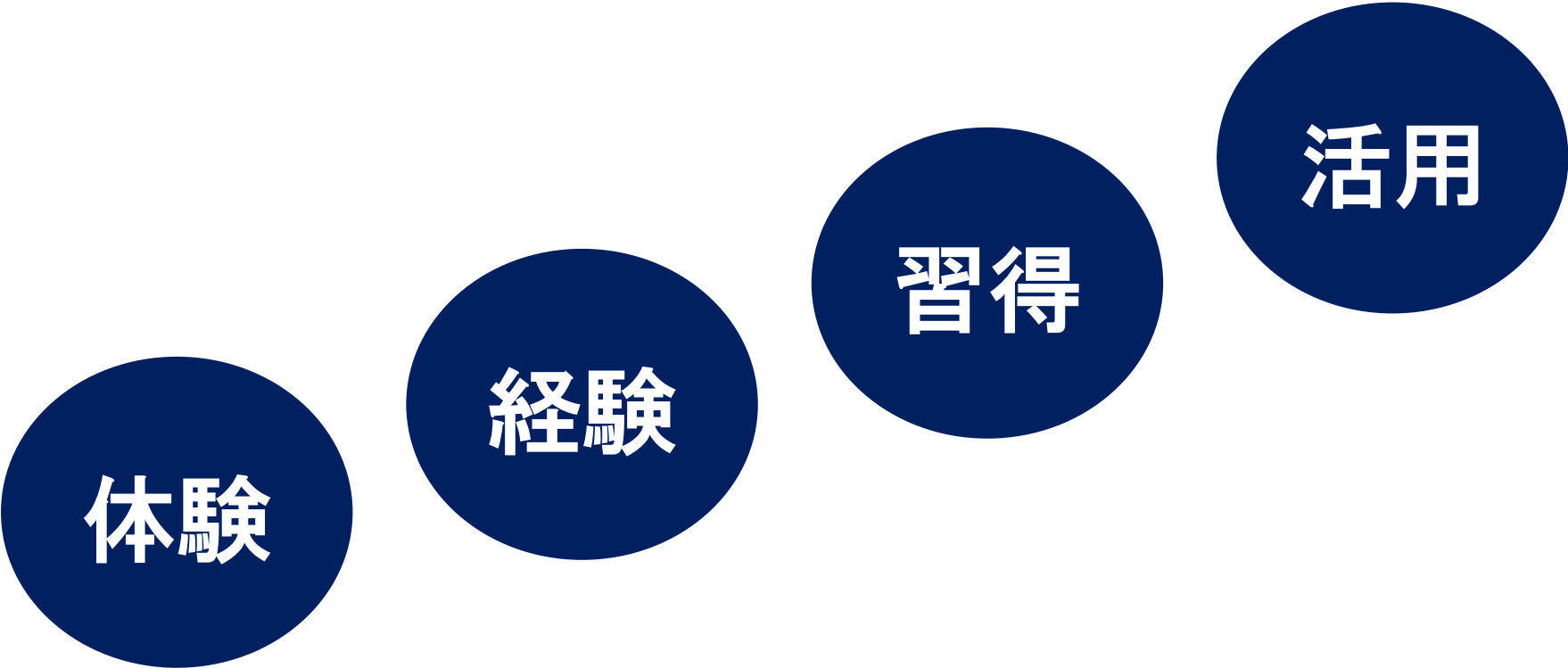
＊様々な大学の4年生の声(留学ワークショップ経験者)

- ・留学についてどのくらいアピールすべきかわからない。
- ・今の時代、留学なんてみんなしてるからなんの主張にもならない。
- ・留学で学んだことを上手く伝えられるかどうか。
- ・留学経験をどう就活に生かせるか。
- ・正直、自分の留学経験がなんで就職活動につながるのか分からない
- ・留学経験者が多い中、どう他と差別化をはかるか。

皆アピールできていない・・・なぜか？



留学はステップ



活用

習得

経験

体験

行くことが目的ではなく大学時代どのような留学経験を踏まえて次のステージへ進むか

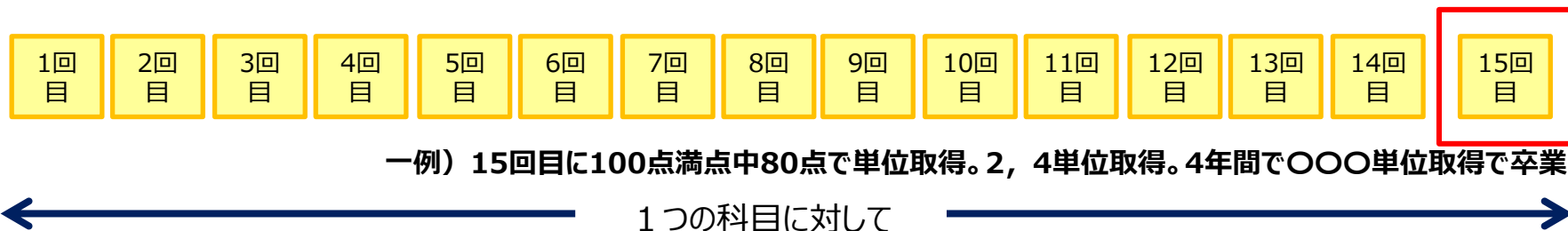
英語力の違い

G P A の必要性

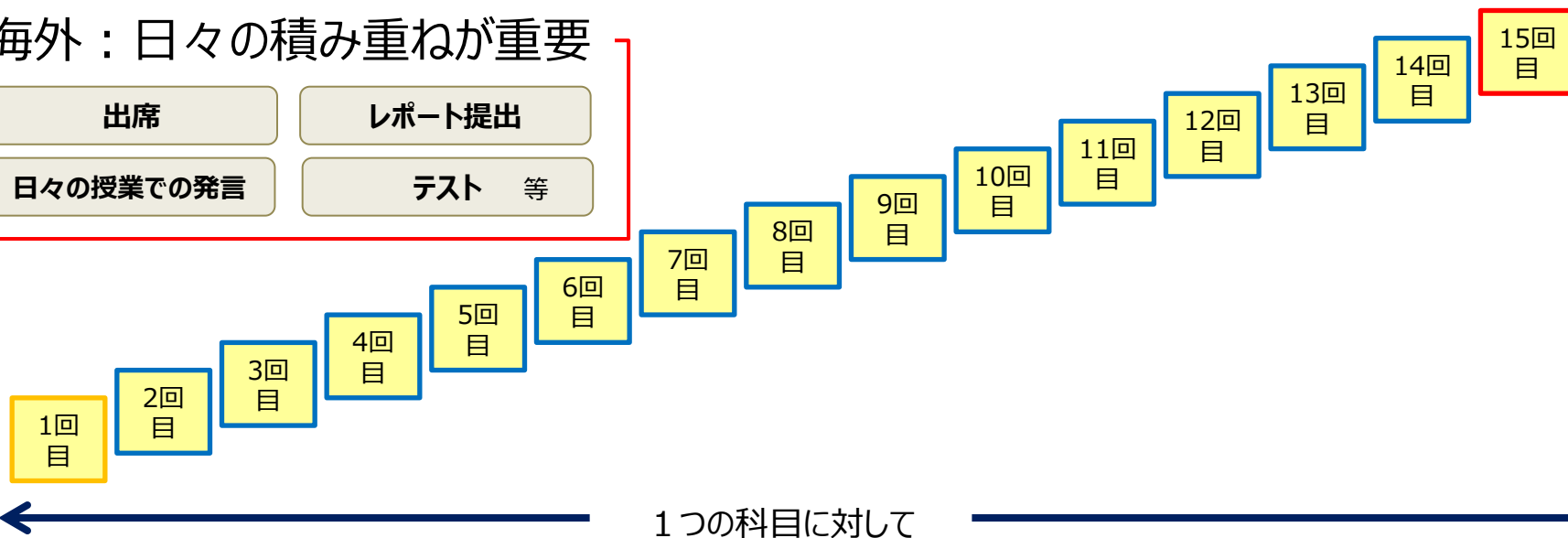
単位の取り方

単位の違い

日本：最後のテストが重要（あくまでも一例です）



海外：日々の積み重ねが重要



Q. 留学の結果【大学・大学院の学生生活で】能力が向上したと思うことは

		学部課程留学経験者			非留学経験者			(a)留学経験と (b)非留学経験の差
		つよくそう思う	そう思う	(a)肯定回答計	つよくそう思う	そう思う	(b)肯定回答計	
スキル	外国語運用能力	43.6	48.6	92.2	1.0	11.4	12.4	79.8
知識	留学先（海外）の社会・習慣・文化に関する知識	36.7	54.7	91.4	1.3	14.6	15.9	75.5
姿勢	異文化に対応する力	42.7	49.5	92.2	1.8	20.6	22.4	69.8
姿勢	ストレス耐性	28.3	51.3	79.6	4.6	34.5	39.1	40.5
姿勢	コミュニケーション能力	37.1	51.0	88.1	6.3	42.3	48.6	39.5
姿勢	積極性・行動力	32.0	49.8	81.8	4.4	40.8	45.2	36.6
スキル	批判的思考力	19.1	48.9	68.0	3.7	31.3	35.0	33.0
姿勢	目標を達成する力	27.2	54.6	81.8	5.9	43.1	49.0	32.8
姿勢	柔軟性	31.6	55.0	86.6	5.6	48.3	53.9	32.7
スキル	問題解決力	23.4	56.5	79.9	5.9	41.4	47.3	32.6
姿勢	忍耐力	26.8	53.6	80.4	6.2	42.3	48.5	31.9
姿勢	創造力	18.2	49.5	67.7	4.5	34.2	38.7	29.0
姿勢	リーダーシップ	12.2	39.7	51.9	2.5	21.3	23.8	28.1
知識	基礎学力・一般教養	25.9	57.5	83.4	5.1	52.0	57.1	26.3
スキル	論理的思考力	19.7	53.0	72.7	5.2	41.5	46.7	26.0
姿勢	社交性	27.6	54.8	82.4	8.5	52.0	60.5	21.9
知識	専門知識・技能	24.2	54.8	79.0	11.5	48.7	60.2	18.8
姿勢	リーダーシップ	21.5	54.8	76.3	9.0	56.2	65.2	11.1

18・19年度新卒就活経験者

留学の経験は就職活動のプロセス(企業選び、選考等)において良い影響を与えたと思いますか

人; n=423

とても
影響した

53%

まあまあ
影響した

36%

あまり影響
しなかった

7%

まったく影響
しなかった

4%

※無回答:60名

良い影響として、留学で得た
どのようなことが就職活動中に評価されたと思いますか

人; n=373; 複数回答

何事にも挑戦するチャレンジ精神

広い視野で物事を捉える力

就職活動に有利になる経験

対人コミュニケーション能力

89%

語学(英語)の習得

自分の意見を持ちはっきり伝える力

日本国外で生活する力

人間力

国内外の友人ネットワーク

海外駐在に活かせる経験

リーダーシップ

海外での就職に活かせる経験

海外での進学に活かせる経験

語学(英語・中国語以外)の習得

出世で有利になる経験

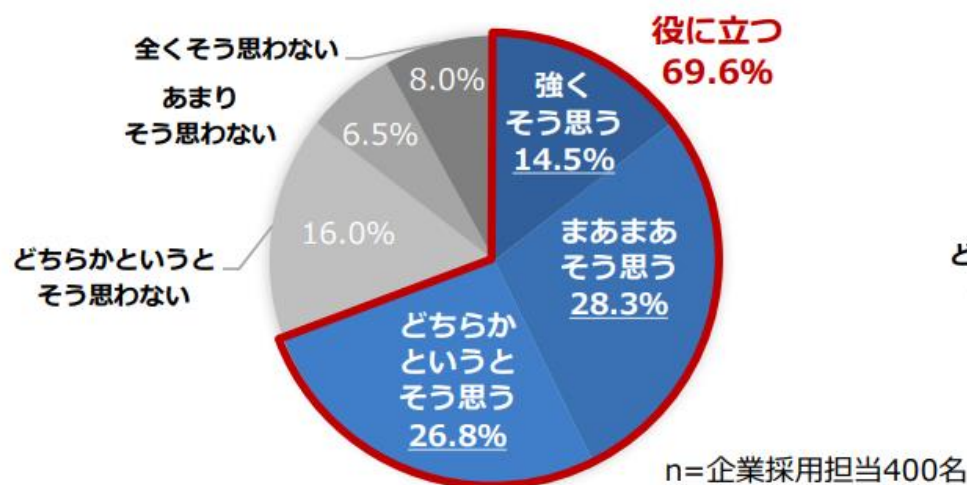
語学(中国語)の習得

その他

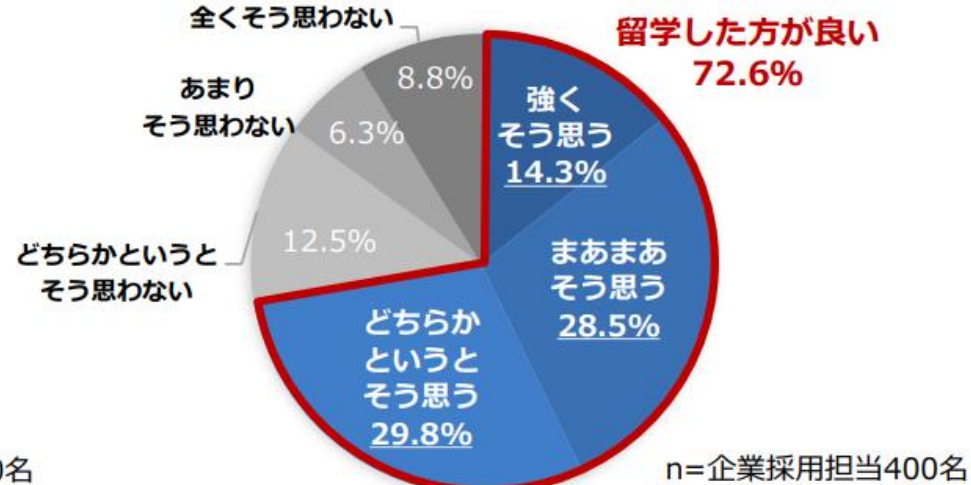
※無回答4名

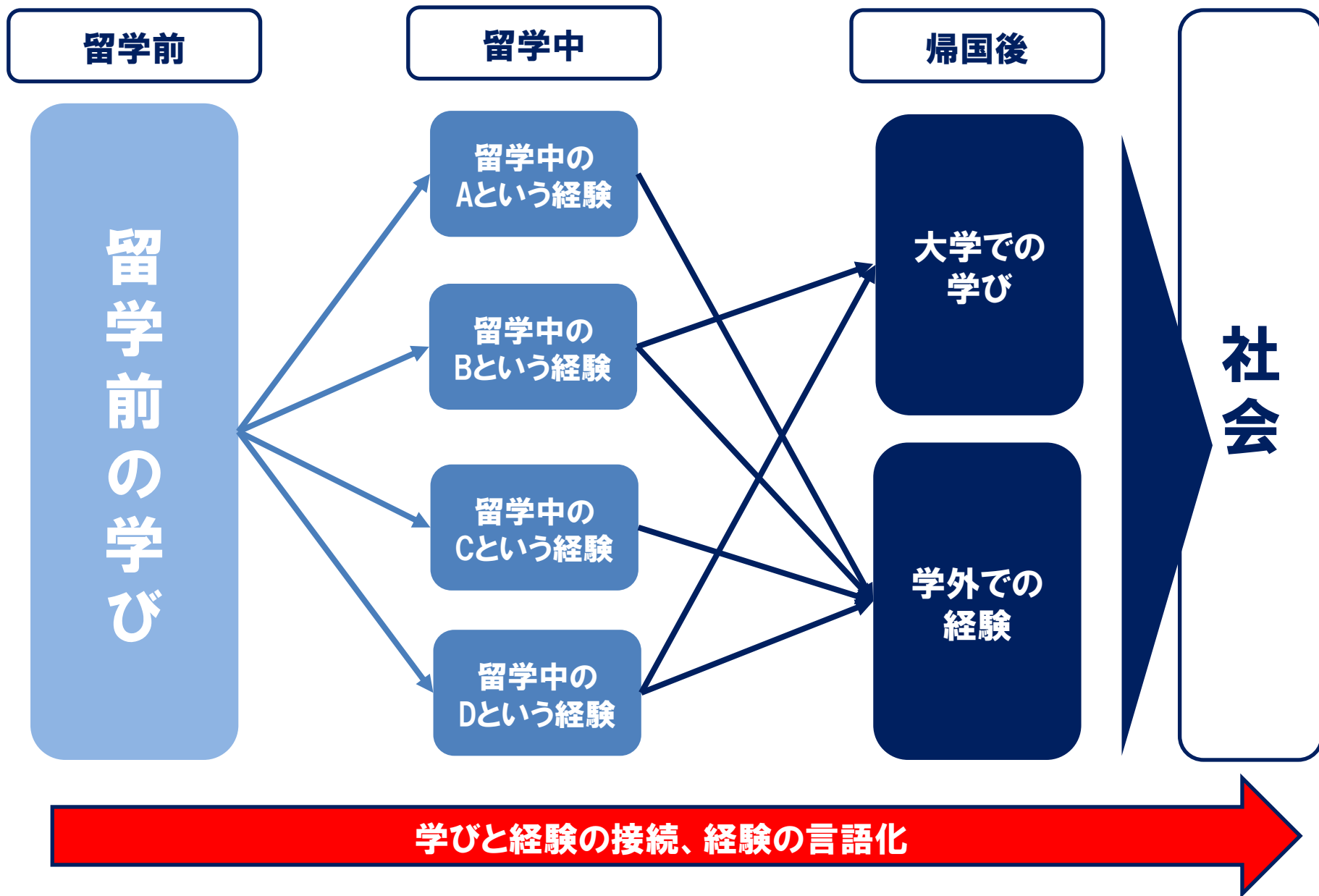
企業は留学経験がキャリアに役立つと考え、留学経験を肯定的に捉えている

「留学経験が仕事で役に立つと思う」



「大学時代に留学した方がいいと思う」





これから社会で活躍する大学生に必要な視点は
スキル・経験・実績の紐付

経験を整理する

⇒“こんな力がある”というスキルは言えるが経験を言語化することが出来ていない

経験にひも付くスキルを整理する

⇒一貫性のある経験とスキルの整合性が生み出せない

ファクトとしての実績を整理する

⇒証明できる実績を保存していない。残していない。

- **なぜ留学に行こうと思ったのか？**
- **留学中どのような経験を行ったか？**
- **帰国後どんな生活を送ろうと考えているか？**
- **将来の夢や想いの整理**



2014年7月27日 一期生派遣前壮行会にて